

一般会計 211億1000万円

特別会計 (4会計) 95億 460万5千円
 企業会計 (3会計) 57億1904万7千円

平成30年度一般会計・特別会計・企業会計予算案は、予算常任委員会で慎重に審査を行いました。

平成30年度当初予算

会計名			予算額	前年度予算	増減率(%)	
一般会計			211億1000万円	219億8000万円	▲4.0	
特別会計	国民健康保険特別会計		50億1448万6千円	58億9844万円	▲15.0	
	国民健康保険診療所特別会計		5億4139万円	5億1187万5千円	5.8	
	後期高齢者医療特別会計		8億6607万1千円	4億4296万円	95.5	
	介護保険特別会計		30億8265万8千円	28億8901万6千円	6.7	
企業会計	訪問看護ステーション事業特別会計	収益的	収入	6065万7千円	5908万5千円	2.7
		支出	6065万7千円	5908万5千円	2.7	
	水道事業会計	収益的	収入	15億3531万7千円	15億2367万9千円	0.8
			支出	15億547万2千円	14億7252万6千円	2.2
		資本的	収入	5億2071万円	4億774万6千円	27.7
			支出	7億593万2千円	5億9546万1千円	18.6
	下水道事業会計	収益的	収入	17億2371万4千円	17億6585万円	▲2.4
			支出	17億4637万6千円	17億6585万円	▲1.1
		資本的	収入	10億9176万円	9億6981万4千円	12.6
			支出	17億61万円	16億7430万9千円	1.6

予算常任委員会

一般会計予算

平成30年度一般会計予算は、211億1000万円という規模の当初予算。前年度当初予算と比べると8億7千万円、4・0%減となっています。平成8年度以降23年連続で臨時財政対策債を組み込んでの財源措置となっています。

また、行政改革の着実な実施のために、經常収支比率改善のための対策。行政改革実行予算枠の継続、補助費等の抜本的見直しをします。

意見としては、基金の取り崩しも、財政調整基金2億5千万円並びに振興基金4億3506万円などで、基金が年々減っています。未来への負担とならないように基金の取り崩しには慎重に願います。また、市債の現在高増減見込みで、市民一

人当たりの負担額が50万6186円とされています。次の世代の借金は少なくなるように願いたいですが、まちづくりを考えたとき、やむを得ない部分もある。老人福祉事業や障害福祉事業、母子福祉事業にも地方消費税を有効に活用されていて良いです。

また、予算審査の中で多くの事業で地域やまちづくり協議会と連携すると、答弁されました。まちづくり協議会を巻き込んでの地域運営を考えているならば、しっかりとした支援をして頂きたいとの意見がありました。

反対の立場からは、学童保育の申し込みが急増し、各学童保育支援体制を増やしていますが、指導員が足りないと言う声を聞いています。市もきちんと体制づくりへの援助を